

佐野史郎と山本恭司が朗読と音楽で紡ぐ小泉八雲の世界

小泉八雲の朗読

へるん先生傑作選

脚本・朗読 佐野史郎

構成・音楽 山本恭司

監修・講演 小泉凡

2022

10/28 [金] 開演 18:00
(開場 17:30)

〈会場〉島根県立美術館ホール

入場料
(全席指定)

一般〈前売〉4,000円 〈当日〉4,500円
大学生以下〈前売〉1,000円 〈当日〉1,500円
※未就学児入場不可

チケット販売 チケットぴあ(Pコード:514658) 8月22日(月)チケット発売開始

共催：小泉八雲朗読のしらべ実行委員会、松江市

後援：(一社)松江観光協会・八雲会・山陰中央新報社・朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・読売新聞松江支局
産経新聞社・中国新聞社・新日本海新聞社・島根日日新聞社・共同通信社松江支局・時事通信社松江支局
NHK松江放送局・TSKさんいん中央テレビ・BSS山陰放送・日本海テレビ・エフエム山陰・山陰ケーブルビジョン

■お問い合わせ：小泉八雲朗読のしらべ実行委員会事務局(松江市文化振興課内)
TEL 0852-55-5517 / Email bunka-kakari@city.matsue.lg.jp



【新型コロナウイルス感染症対策について】

- 会場内での会話はお控えください。●マスクを必ず着用し、咳エチケットを徹底してください。
- 会場に準備しております消毒液で手指の消毒をしてください。●健康状態(体温測定)を確認させていただきます。
- チケット裏面にある連絡先欄への記入・提出をお願いいたします。



写真:小泉八雲記念館

小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)

1850年、ギリシャのレフカダ島で生まれる。両親の離婚により幼少期を父の故郷アイルランドで過ごし、その後イギリスで教育を受ける。19歳とき、単身アメリカに渡り新聞記者となる。1890年39歳で来日。島根県松江市で英語教師の職を得、その後熊本、神戸、東京と移り住んだ。神戸時代に日本に帰化して小泉八雲となる。東京帝国大学と早稲田大学で英文学を講じたかわら、執筆活動も精力的に行った。1904年9月、54年の生涯を閉じる。代表作に『知られぬ日本の面影』『怪談』など多数。

小泉八雲 朗読のしらべ

へるん先生傑作選

〈1部〉講演 〈2部〉朗読LIVE

俳優佐野史郎とギタリスト山本恭司が、2007年からライフワークとして行っている朗読と音楽によるパフォーマンス。八雲ゆかりの地である松江で始まりギリシャ、アイルランド、アメリカでの海外公演を成功させるなど、公演数は国内外で60公演を超えます。小泉八雲作品を紡いで構成されるこのパフォーマンスは、ユニークで新しい総合芸術として注目を集めています。今回は、小泉八雲のベスト作品を集めた傑作選。ご堪能下さい。



佐野史郎 sano shiro

俳優。島根県松江市出身。

1975年、劇団シェイクスピア・シアターの創立に参加。1980年、劇団状況劇場(唐十郎主宰)に移籍。退団後、1986年林海象監督「夢みるように眠りたい」で映画主演デビュー。

1992年テレビドラマ「ずっとあなたが好きだった」(TBS)のマザコン男「冬彦」役が社会現象となる。

1999年、映画「カラオケ」で初監督。2006年、植田正治の写真をモンタージュした映像作品「つゆのひとしづく」(DVD/2006年/東映アニメーション)を監督。アレクサンドル・ソクーロフ監督「太陽」、カン・ジェギョ監督「マイウェイ」など海外作品にも出演。チェコのイジイ・バルタ監督によるラフカディオ・ハーン原作「雪女」ではプロデューサーとして名を連ねる。

ギターの手本恭司とは松江南高校の同級生である。



山本恭司 yamamoto kyoji

ミュージシャン。島根県松江市出身。

15歳でギターをはじめ、18歳でヤマハ・ネム音楽院に入学。その頃より天才ギタリストとしての呼び声高く、在学中にBOWWOWのリード・ギタリスト、リード・ボーカリストに抜擢される。

デビュー当時は、キッスやエアロスミスとのツアーが大きな話題を呼び、豪快で圧倒的なサウンドとギターテクニックにより常に日本のロック・シーンをリードしてきた。その後、VOWWOWを結成しロンドンをベースにヨーロッパ、アメリカで約4年間活動。イギリスでチャートインするなど海外での評価も高く、海外有名アーティストへの影響力も大きい。

バンド活動以外にも、ギター・インストゥルメンタル・アルバムのリリースやジャズ・フュージョン系ミュージシャンとのセッション、アコースティックの弾き語り、最近では俳優・佐野史郎との「朗読のしらべ」の音楽を担当するなど、他アーティストのプロデュースに至るまで、その幅広い音楽性を武器に世界の音楽シーンで活躍している。



小泉 凡 koizumi bon

東京都出身。

成城大学大学院で民俗学を専攻後、1987年に松江へ赴任。妖怪、怪談を切り口に、文化資源を発掘し観光・文化創造に生かす実践研究や、小泉八雲の「オープン・マインド」を社会に活かすプロジェクトを世界のゆかりの地で展開する。

俳優・佐野史郎、ミュージシャン・山本恭司との「朗読のしらべ」に参画。2017年7月、日本・アイルランドの文化交流貢献で外務大臣表彰。著者に『民俗学者・小泉八雲』(恒文社、1995年)、『怪談四代記一八雲のいたずら』(講談社、2014年)ほか。

小泉八雲曾孫。日本ペンクラブ会員。

小泉八雲記念館館長・焼津小泉八雲記念館名誉館長・島根県立大学短期大学部名誉教授。

ACCESS

島根県立美術館

TEL0852-55-4700

〒690-0049

島根県松江市袖師町1-5
shimane-art-museum.jp

[交通案内]

- JR松江駅から徒歩約15分
- JR松江駅から松江市営バス(南循環線内回り)6分→「県立美術館前」下車
- 観光ループバス(レイクライン)→「県立美術館前」下車
- 山陰道→松江西ランプから車で約5分

